実 施 報 告 書

| 件名 (事業名) | IPv6セミナー2022 Winter |
|----------|--|
| 実施年月日 | 2022年 3月 4日(金) |
| 実 施 場 所 | オンライン開催 |
| 主 催 者 | 広島地域IPv6推進委員会 |
| 後援者 | 総務省中国総合通信局 |
| | 中国情報通信懇談会 |
| | 情報処理学会中国支部 |
| | 電子情報通信学会中国支部 |
| | 映像情報メディア学会中国支部 |
| 実 施 内 容 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワーク等で家庭環境で |
| (参加人員) | のネットワーク利用が急激に増加しました。これにより、エンドユー |
| | ザーが意識せずともIPv6インターネット接続できる環境も増えてい |
| | る一方で、従来のIPv4からの移行が求められる環境も存在している。 |
| | 今回のセミナーでは、一般家庭でのネットワーク利用やIPv6を活用し |
| | たサービスに焦点をあて、これからも拡大が続くIPv6の現状を把握で |
| | きる講演を実施した。第1部では、ソフトバンク堀場氏から、GeForce |
| | NOW Powered by SoftBankを事例とした、クラウドゲーミングの視点 |
| | から考える次世代のネットワーク について、第2部ではアラクサラ |
| | ネットワークス新氏より、ユーザ視点によるインターネットサービス |
| | 調査について、それぞれご講演を頂いた。様々な業種から92名のオン |
| | ライン参加があり、アンケートでは「参考になった」等好評を得た。 |
| | 前回に引き続きオンライン開催となったが、今回も広島県内外 様々 |
| | な地域からの参加があり、何処からでも参加できるセミナーとして認 |
| | 知されてきた。また、セミナーにおける質疑応答も活発で、非常に有 |
| | 意義なセミナーを開催することができた。 |